

**WRAPPING STRUCTURE FOR DISPOSABLE WEARING ARTICLE****Publication number:** JP2000042029**Publication date:** 2000-02-15**Inventor:** NEMOTO KEN; NAKANISHI HIROFUMI**Applicant:** KAO CORP**Classification:**

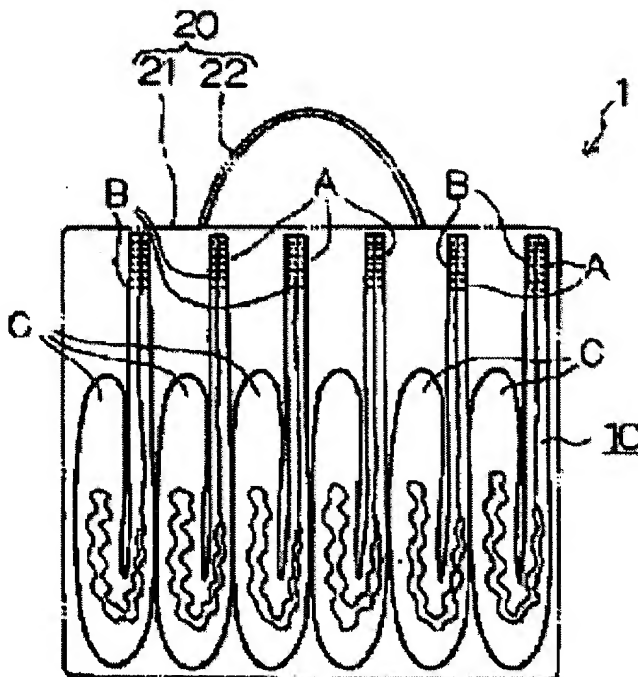
**- International:** A61F13/15; A61F5/44; A61F13/472; A61F13/49;  
A61F13/494; B65D85/18; A61F13/15; A61F5/44;  
B65D85/18; (IPC1-7): A61F13/15; A61F5/44;  
B65D85/18

**- European:****Application number:** JP19980219000 19980803**Priority number(s):** JP19980219000 19980803

Report a data error here

**Abstract of JP2000042029**

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To provide the wrapping structure of a disposable wearing article for not lowering the fitness, wearing feeling and appearance of the disposable wearing article. **SOLUTION:** In this wrapping structure 1 of the disposable wearing article, the plural pieces of briefs type disposable diapers 10 provided with a liquid permeable front surface sheet, a liquid impermeable back surface sheet and a liquid holding absorbent interposed between both sheets for which a leg part elastic member is disposed so as to cross a position near an abdominal side part A from the center part of a crotch part C in the width direction of the diaper are wrapped by the wrapping material 20. The disposable diapers 10 are wrapped by making the abdominal side part A of one of the adjacent diapers and the back side part B of the other diaper face each other and the crotch parts C of all the disposable diapers 10 are folded over to the side of the back side part B so as to position the leg part elastic member crossing the crotch part C on a front surface.



Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号  
特開2000-42029  
(P2000-42029A)

(43) 公開日 平成12年2月15日 (2000. 2. 15)

(51) Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	テマコード* (参考)
A 6 1 F 13/15		A 4 1 B 13/02	A 3 B 0 2 9
5/44		A 6 1 F 5/44	H 3 E 0 6 8
B 6 5 D 85/18		B 6 5 D 85/18	Z 4 C 0 0 3
		A 4 1 B 13/02	K 4 C 0 9 8
		A 6 1 F 13/18	3 7 0
		審査請求 未請求 請求項の数1 O L (全 4 頁)	

(21) 出願番号 特願平10-219000

(22) 出願日 平成10年8月3日 (1998. 8. 3)

(71) 出願人 000000918

花王株式会社

東京都中央区日本橋茅場町1丁目14番10号

(72) 発明者 根本 研

栃木県芳賀郡市貝町赤羽2606 花王株式会社  
社研究所内

(72) 発明者 中西 浩文

栃木県芳賀郡市貝町赤羽2606 花王株式会社  
社研究所内

(74) 代理人 100076532

弁理士 羽鳥 修 (外1名)

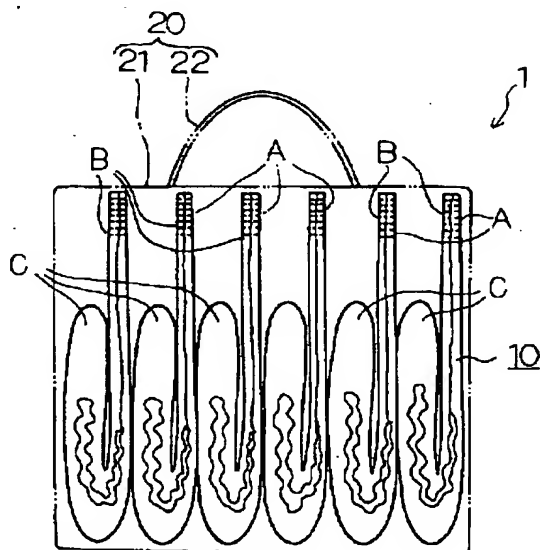
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 使い捨て着用物品の包装構造

(57) 【要約】

【課題】 使い捨て着用物品のフィット性、装着感及び見栄えを低下させない、使い捨て着用物品の包装構造を提供すること。

【解決手段】 液透過性の表面シート11、液不透過性の裏面シート12及びこれら両シート11、12間に介在する液保持性の吸収体13を具備し、股下部Cの中心部C1 (図3参照) から腹側部Aよりの位置をおむつの幅方向に横切るようにレッグ部弾性部材16が配されているパンツ型の使い捨ておむつ10を、複数個包装材20で包装してなり、使い捨ておむつ10は、隣接する一方のおむつの腹側部Aと他方のおむつの背側部Bとを対向させて包装されており、使い捨ておむつは、何れも、上記股下部Cが、該股下部Cを横切るレッグ部弾性部材16が表面に位置するようにして背側部Bに向けて折り返されている使い捨て着用物品としての使い捨ておむつの包装構造1。



## 【特許請求の範囲】

【請求項 1】 液透過性の表面シート、液不透過性の裏面シート及びこれら両シート間に介在する液保持性の吸収体を具備し、股下部の中心部から腹側部よりの位置を着用物品の幅方向に横切るようにレッグ部弾性部材が配されているパンツ型の使い捨て着用物品を、複数個包装材で包装してなり、該使い捨て着用物品は、隣接する一方の着用物品の腹側部と他方の着用物品の背側部とを対向させて包装されている使い捨て着用物品の包装構造において、

上記使い捨て着用物品は、何れも、上記股下部が、該股下部を横切るレッグ部弾性部材が表面に位置するようにして背側部に向けて折り返されていることを特徴とする使い捨て着用物品の包装構造。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、使い捨て着用物品のフィット性、装着感及び見栄えを低下させることがない使い捨て着用物品の包装構造に関する。

## 【0002】

【従来の技術及び発明の解決しようとする課題】従来より、図 4 及び 5 に示すように、パンツ型の使い捨ておむつ 110 は、その腹側部 A の表面シート側と背側部 B の表面シート側とが当接するように折り畳み、股下部 C を折り返し、1 のおむつの腹側部 A と他のおむつの背側部 B とが当接するように複数個配設した後、包装材 120 で包装してなる使い捨ておむつの包装構造の形態で市販などされている。

【0003】しかし、従来の包装構造では、図 4 及び 5 に示すように、おむつの股下部 C の中心部から腹側部 A 10 30 よりの位置をおむつの幅方向に横切るように、レッグ部弾性部材 116 が設けられていたこと、及び製造工程上の理由から、使い捨ておむつの股下部が腹側部に向けて折り返されていた。しかし、このように、腹側部 A に向けて折り返されていると、腹側部 A 及び背側部 B においており癖がついてしまい、この折り癖のために、使い捨ておむつの着用時に特におしりの部分に出っ張りが生じて、フィット性、装着感及び見栄えの低下を引き起こすという問題があった。

【0004】従って、本発明の目的は、使い捨て着用物品のフィット性、装着感及び見栄えを低下させない、使い捨て着用物品の包装構造を提供することにある。尚、本発明における着用物品の例としては、ベビー用又は成人用のおむつ、失禁用パンツ、トレーニングパンツの他、生理用ショーツ、ショーツ型ナプキン等を挙げることができる。

## 【0005】

【課題を解決するための手段】本発明は、液透過性の表面シート、液不透過性の裏面シート及びこれら両シート間に介在する液保持性の吸収体を具備し、股下部の中心

部から腹側部よりの位置を着用物品の幅方向に横切るようにレッグ部弾性部材が配されているパンツ型の使い捨て着用物品を、複数個包装材で包装してなり、該使い捨て着用物品は、隣接する一方の着用物品の腹側部と他方の着用物品の背側部とを対向させて包装されている使い捨て着用物品の包装構造において、上記使い捨て着用物品は、何れも、上記股下部が、該股下部を横切るレッグ部弾性部材が表面に位置するようにして背側部に向けて折り返されている使い捨て着用物品の包装構造を提供することにより上記目的を達成したものである。

## 【0006】

【発明の実施の形態】以下、本発明の使い捨て着用物品の包装構造の好ましい 1 実施形態について説明する。

【0007】図 1～3 に示す本発明の使い捨て着用物品の実施形態としての使い捨ておむつの包装構造 1 は、液透過性の表面シート 11、液不透過性の裏面シート 12 及びこれら両シート 11、12 間に介在する液保持性の吸収体 13 を具備し、股下部 C の中心部 C1 (図 3 参照) から腹側部 A 10 20 よりの位置をおむつの幅方向に横切るようにレッグ部弾性部材 16 が配されているパンツ型の使い捨ておむつ 10 を、複数個包装材 20 で包装してなり、使い捨ておむつ 10 は、隣接する一方のおむつの腹側部 A と他方のおむつの背側部 B とを対向させて包装されている。

【0008】而して、上記使い捨ておむつは、何れも、上記股下部 C が、該股下部 C を横切るレッグ部弾性部材 16 が表面に位置するようにして背側部 B に向けて折り返されている。

【0009】更に詳述すると、本形態における使い捨ておむつ 10 は、図 1 から図 3 に示すように、腹側部 A の左右両側縁部 A1、A2 と背側部 B の左右両側縁部 B1、B2 とが接合されてなる通常のパンツ型の使い捨ておむつである。また、図 2 及び 3 に示すように、レッグ部弾性部材 16 は、それぞれ、一のレッグ部 15 (レッグ部 15') の腹側部 A 側の端縁から、股下部の中心部 C1 の腹側部よりの位置でおむつをその幅方向に横切り、他のレッグ部 15' (レッグ部 15) の背側部 B 側の端縁にかけて配されている。また、用いられる形成材料等は、通常公知のものが特に制限なく用いられる。また、本形態においては、各使い捨ておむつ 10 は、それぞれ腹側部 A の表面シート 11 と背側部 B の表面シート 11 とを当接させて、厚みの薄い扁平形状となるように畳んだ後、股下部が折り返されている。

【0010】また、包装材 20 も通常使い捨ておむつの包装材として用いられるものを特に制限なく用いることができ、包装材により形成される包装袋 21 も通常のものと同様に違和感を与えることがない長方体型状で、上部に取っ手 22 が付いた形態である。

【0011】使い捨ておむつにおける股下部 C の折り返される部分は、使い捨ておむつを横切るレッグ部弾性部

3

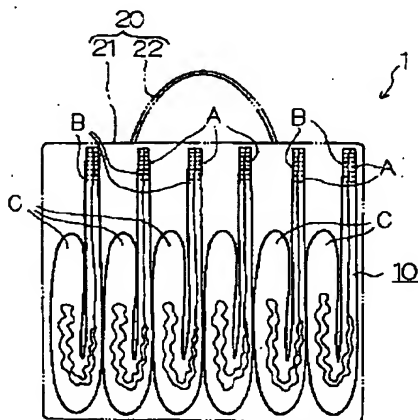
材が表面に位置するような長さであればよいが、腹側部Aの表面シート11と背側部の表面シート11とが当接するように畳まれた使い捨ておむつの長さ（図3に示す、展開状態の使い捨ておむつの半分の長さLに等しい）に対して、折り返された使い捨ておむつ10の長さ（図2のL1）が、25～75%となるような長さで折り返すのが好ましい。

【0012】 上述の如く構成されてなる本形態の使い捨ておむつの包装構造1は、包装構造において使い捨ておむつの背側部におり癖が付きにくい、フィット性、装着感及び見栄えの低下を引き起こすといった問題が生じにくいものである。

【0013】 本形態の使い捨ておむつの包装構造は、常法に従って製造した使い捨ておむつ10の股下部Cを背側部B側に向けて折り返した後、常法に従って包装材20で形成した包装袋21中に複数個封入することにより、得ることができる。

【0014】 尚、本発明の使い捨て着用物品の包装構造は、上述の形態に制限されず、本発明の趣旨を逸脱しない範囲で種々変更が可能である。例えば、背側部に使い捨ておむつの廃棄時止着用の廃棄テープを備えた使い捨ておむつを用いることもできる。この場合には、上述した効果に加えて更に廃棄テープが捲れるなどして粘着部の粘着力が低下し廃棄テープの不良が生じるのを防止することができる。

【図1】



4

## 【0015】

【発明の効果】 本発明の使い捨て着用物品の包装構造は、フィット性、装着感及び見栄えを低下させることがないものである。

## 【図面の簡単な説明】

【図1】 図1は、本発明の使い捨て着用物品の包装構造の好ましい1実施形態としての使い捨ておむつの包装構造の実施形態を示す内部透視正面図である。

【図2】 図2は、図1に示す包装構造における使い捨ておむつを示す平面図である。

【図3】 図3は、図2に示す使い捨ておむつの一部破断展開図である。

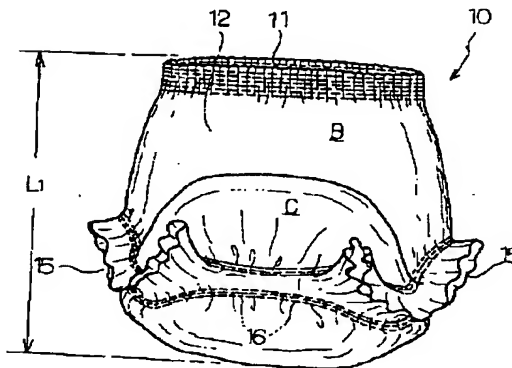
【図4】 図4は、従来の使い捨ておむつの包装構造を示す内部透視正面図（図1相当図）である。

【図5】 図5は、図4に示す包装構造における使い捨ておむつを示す平面図である。

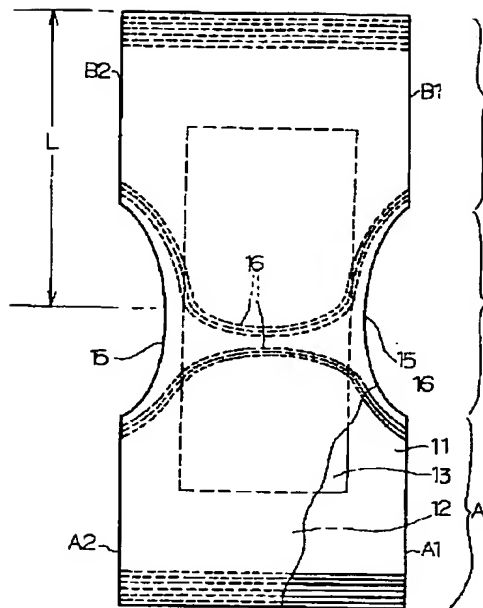
## 【符号の説明】

- 1 使い捨ておむつの包装構造
- 10 使い捨ておむつ
- 11 表面シート
- 12 裏面シート
- 13 吸収体
- 20 包装材
- 21 包装袋
- 22 取っ手

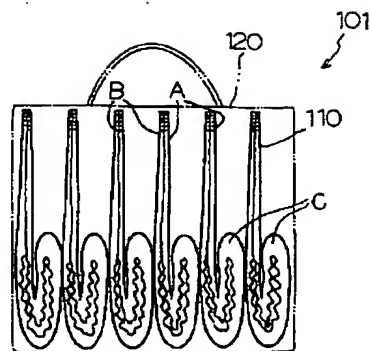
【図2】



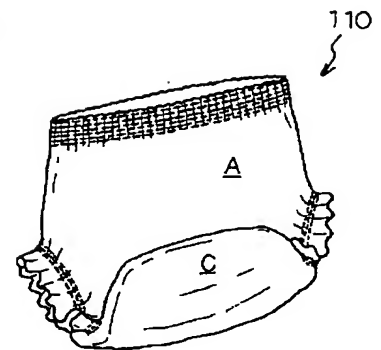
【図3】



【図4】



【図5】



フロントページの続き

F ターム(参考) 3B029 BD13 BD14 BD21 BF07 CB05  
 CB09  
 3E068 AA13 AB03 AC10 BB06 BB12  
 BB17 CC22 DD30 EE02  
 4C003 GA08  
 4C098 AA09 CC12 CC27 CC40